

下、土地引上のみが組合の運動ではない。農民生活の解放の運動である農民戦線の統一を計り押へつけられた農民が反對に一日も早く押へつけられる事を祈る。吾等と共に手を取り合つて邁進したい。

八幡市市會議員 社大黨 青野 武 一

農民、労働者、俸給生活者は如何なる道を辿らねばならぬか、現在の政界は見透かつかぬ。今や警察と務事局の目を潜つて流れる一つの時代勢力がある。昭和六年十月事件を説明すれば代表的人物の暗殺計畫が漏れて目的の達成は出来なかつたが翌七年三月にはこの流れを押へた爲井上準之助氏と續いて團友磨氏が倒された、斯ふして五、六人は片付けたが、未だ其の目的が達せられないその爲貴族員近衛公を始め其の他の一切の官僚を集めムツソリニーヤヒット

ラを眞似てフアツシズム的政權を獲得せんと軍部を中心とする一大勢力が彼の滿洲事件を勃發せしめた、そして岡田内閣に立至つた、新官僚、軍部を向ふに廻して農民の爲に盡くす政治家はない。政治家には不安がある。政黨の中心人物を頼つても小作農民の生活は救はれない。現内閣の山崎農相も政友から除名されて入閣した人であるから中々農民が陳情しても通らない。政友三百名の代議士から離れた農相の政策は議會では通らぬ。現内閣を頼つても駄目だ我々無産階級は既成政黨に頼らず、工場労働者、農民一致團結して目的に向つて邁進せねばならぬ。農民組合内に於ても各組合が統一され、同一歩調を以てこの難關を突破せよ。

五、閉 會 午後五時